

第27回みんなのタウンミーティング会議報告

- 1 開催日時 令和7年3月18日（火）午後7時00分～8時30分
- 2 開催場所 オンライン
- 3 参加者 市長及び市民4名
- 4 会議次第
 - (1) 開会
 - (2) 市長あいさつ（市政報告）
 - (3) 懇談（フリーテーマ）
 - (4) 閉会

5 懇談内容要旨

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
1	武蔵小金井駅北口の再開発事業について	北口の開発は、南口と同じようなイメージのものになるのでしょうか。 高層ビルを建てる時、商業施設に関しては、中に入る店舗の情報を建設前に知らせていただきたいと思います。民間のものなので、大きな構図を変えることは無理だと思いますが、商業施設は、近隣に同じような店舗が既に存在しているという場合があります。実際に、こういった建物を建築する際には、住民の意見を聞きながら進めている例もあり、行政と民間とはいえ、しっかりと意見交換をしていたきたいと思います。	北口の駅前東地区再開発事業に関しては、市の事業ではなく、令和7年度に地元地権者の方々が組合を設立されて、そこから工事に移っていくという流れになります。 これから正式な事業計画が立てられるはずですが、現時点で示されているのは、大部分は住居で、低層部が商業施設になるというものです。裏のムサコ通りを挟んでさらに北側の、現在更地になっている元駐輪場跡地にも、5階建てぐらいの建物が2棟建つ予定です。こういった商業施設が入るのかということや、図面や、建設会社などについては、まだ決定していないはずですので、現時点ではこれ以上お伝えすることがないという状況です。 市の立場としては、入れて欲しい施設をこちらからお願いすることは難しいですが、頂いたご意見のように、「また同じものが入るのか」と皆さんが思われるような開発となるのは、市として望ましいものではないとは思っていますし、周辺の商業施設や商店街との関係性というの、当然必要になってくると思います。 この再開発にあたり、市から補助金を出しますので、助言や意見はしております。例えば、北側には滞留できるようなスペースもないというところは、一つの課題だと思いますので、滞留できるようなスペースといったものもしっかり整備いただくようお願いをしています。また、この建物の裏のムサコ通りを少し拡幅して、歩車分離ができるように整備するということで、調整を進めています。商業施設についても、周辺と比較してこういったものが適切かということは、組合と開発業者の方で、マーケティングを含めて詰めていかれるのだらうと思いますが、地域との関係性を含めたところについては、市として伝えることができるとしますので、改めてそういった確認をしておきたいと考えています。
2	不登校の子どもの居場所づくりに関する広報について	賃貸物件を借りて、午前中は不登校支援、午後は学童保育所という事業を立ち上げて、この3月にプレオープン中です。 不登校支援は、1日に20人受け入れたとして、かなりの人数が解消できると思いますし、学童保育所も、小学4年生以上の受皿となるように、3年生から受け入れ可能な事業として準備を進めています。ただ、営利目的と捉えられており、周知することが難しい状況にあります。 フリースクール助成金とほぼ同額で不登校支援を行おうと考えており、保護者の費用負担もほとんどないため、営利目的というわけではありませんが、何か良い周知方法はないでしょうか。	学童保育所や不登校支援について、市として受皿が十分とは言えない状況にある中で、民間含め、そういった受皿をつくっていただいて、子どもたちが安心して過ごせる場所があるというのは本当に有難いと思っています。ただ、申し訳ありませんが、市がどこか特定の事業者だけの広報を支援するという事は難しいところです。 小金井子育て・子育て支援ネットワーク協議会というのがあり、キッズ・カーニバルなどのイベントに協議会関係のブースを出したり、協議会の運営する「えにえに」というホームページに市内の様々な子育て支援関係施設や活動を紹介するページがあります。協議会に加盟しているのでしたら、そこの関わりの中で、施設のことを知ってもらうことはできるはずです。 広報についての市の関わり方に課題はありますが、他の自治体で実施しているやり方なども参考にしながら、できることは考えたいと思います。

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
3	2つの優先整備路線について	優先整備路線に関する市長報告の市民説明会が中止になりましたが、中止理由と、何を説明する予定だったのかを教えてください。いろいろな情報が出ていますので、現状についても説明をお願いします。 以前は反対とも、要望するとも仰っていましたが、撤回に近い形になるということでしょうか。 また、都道に対し、市はどれだけ決定権もしくは拒否権があるのでしょうか。南北と東西と、2つの都道がありますが、見通しはいつ頃できるのかと、費用について市と都でどのような負担割合になるのでしょうか。 私は、3・4・11号線を造るほうに、個人的には、賛成だと思っています。これほど農地が宅地化されて小金井市の人口が増加するとか、防災で道路が必要だといったことは、昔はわからなかったと思います。だから、「昔はこう言った」ということを、いつまでも言い続けていると、庁舎のようになるのではないのでしょうか。庁舎は見直しなどという言われていますが、先のことは分からないと思います。タウンミーティングのようなどころには、意識が高い方が数人しか来ません。SNSで勝手なことばかり言う方が少し多いのではないかと、個人的には思っていますが、もっと大勢が市長との対話に参加できるような仕組みがあれば良いと思います。 市長が必要性については認めるという趣旨のことをおっしゃっていましたが、すでに東京都に伝えていて、効力はあるのですか。それとも、それも含めて完全撤回なのですか。都の道だから造れるというのは、少し無責任だと思えます。市の施設もあるのではないのでしょうか。少なくとも、民間の住宅が何十軒もあるわけですし、それくらいは把握されておいたほうが良いのではないのでしょうか。 野川公園南北に道路を通すという行為なので、必要性とは別に、相当な反対運動を想像しておいたほうが良いと思います。	都市計画道路優先整備路線2路線については、市で独自検証を行ったうえで、それに基づいて総合的判断をするとして、令和6年4月から取り組み、2月17日に市議会の本会議でその検証報告書の市長報告を行いました。市長報告というのは、行政決定の手続きを経て作成される文書となりますが、記載されている自然環境に関する専門家の意見について、引用の際に必要な手続に不備があったため、改めて撤回という行政決定をいたしました。 中止した説明会は、この市長報告の内容を説明するためのものでしたが、説明会の前に撤回となりましたので、説明会を中止とさせていただきます。 私は、この2路線について、中止・見直しを東京都へ求めていくということを公約に掲げ、当選後すぐからこの2年間、実行に向けて邁進してまいりました。撤回した市長報告には、検証結果と結論を記載しておりましたが、それを撤回しましたので、現状についてのご質問にお答えすると「結論がない状態」ということになります。 小金井市には「都市計画マスタープラン」があり、そこには、経済情勢、社会的な状況の変化などによって見直しすることも考えられると記載されていますが、そのためには、東京都や周辺市といった関係機関と連携を取らなければなりません。見直しを求めるのであれば根拠をもって関係機関に働きかけなければならないため、その根拠とするため、小金井市独自に2路線について検証し、最終的に、その検証結果を出そうというところではありません。 撤回した市長報告では、検証の結果、3・4・11号線については、国分寺崖線を縦断する、もしくは、その景観、様々な影響が大きいということと、総合的な都市計画道路の必要性についてもかなり低い点数がついているので、一旦、事業化の中止を求めているという結論としていました。 3・4・11号線については、道路整備の必要性は否めないが、一方で、国分寺崖線を含めた武蔵野公園、野川含めた三位一体の生態系については守りたいので、そのために保全対策をしっかりと東京都に求めていくという結論としていました。 この事業は東京都の事業のため、決定権はありませんが、意見を言うことはできます。小金井市にできる道路になりますので、東京都の事業であっても、連携していくということになります。 いつ頃できるのかといったことは、都事業であるため申し上げられることはありませんが、3・4・11号線については、この間、東京都は様々な調査をしているため、事業認可に向けての期間は短いだろうとは考えられます。ただ、事業化した上で、土地を買収してから道路を整備することになるため、そういったものがどれだけかかるかということについては、おそらく誰も明確には言えないと思います。費用についての負担割合は、全て都となります。 もともとの想定では、中止見直しを前提とした独自検証して、その検証結果報告を基に総合的判断として結論を出し、その結論を東京都に要望書として出そうと考えていました。今回、市長報告は撤回したため、当然ながら、撤回をしたものを要望書として出せるはずはないため、出していないので、必要性が否めないということも東京都には伝えていません。 3・4・11号線には市の土地はありません。1号線もないと私は認識していますが、もう1度確認します。
4	図書館について	図書館の民間委託をされていますが、土日に行くと、高齢者の方が1日中寝ていたり、それに近い状態になっている光景を複数回見えています。家で勉強できない子もいると思いますので、そういった子どものための机がないという、とても不自然な状態ですので、民間委託として任せるだけで済まず、将来ある子どもにもう少し優しい運営をしてほしいと思いますので、ぜひお願いします。 私が行ったのは、貫井北分室と本館ですが、高齢者ばかりで子どもがあまり利用していないので、全館点検されたほうが良いと思います。	御意見があったことを担当にしっかりと伝えておきます。